



ご挨拶

理事長 柴田雄次

2020年は新型コロナ禍、感染防止対策として三密回避、自宅自粛生活を強いられた環境でした。緊急事態宣言、蔓延防止対策法施行により 人的交流を基本にした文化的な生活は大幅に制約を受けました。能楽公演も中止、政府指針に基づいた感染対策を条件として規模を縮小した公演となりました。

厳しい環境の中 「舞台芸術である能楽の振興に寄与することが使命である」この時こそ支援をすべき使命があります。これからもこの使命を果たしていくため当 NPO 法人は全力を注いでまいります。

2021年春にはワクチン接種が始まり、猛威を震った新型コロナ禍も沈静化に向かうと期待が高まります。

当 NPO 法人が 11 年以上能楽の支援活動を続けられるのも、多くの会社各位と篤志家様のお陰であります。ここに皆様に深く感謝申し上げます。また さらなるご支援・ご協力をお願いいたします。

<活動概況報告>

会員・賛助法人の皆様には、当協会の活動をご支援いただき誠にありがとうございます

2020年後半は コロナ禍の中 感染対策を徹底した名古屋能楽堂・名古屋東急ホテルでの能楽公演支援と案内に絞り、観客の皆様安全第一とし 日本伝統古典芸能「能楽」を楽しんでいただくことができ、コロナ自粛疲れの解消に役立てたのでは存じます。

共催事業として「名古屋観世会定例公演能（2回）」・「淡交会名古屋公演」（名古屋能楽堂）と「蠟燭能」（名古屋東急ホテル）を開催いたしました。しかし、和泉流野村又三郎狂言師の「狂言三の会」および「名古屋城薪能」（愛知芸術劇場）は緊急事態宣言発出により中止となりました。

コロナ禍の厳しい環境の中で ユネスコ無形文化遺産登録第一号の古典舞台芸能である能楽公演への力強い支援として 今春から新たに 6 社の法人賛助会員が加盟していただきました。

2021年後半（9月以降）からは ワクチン接種が進み 集団免疫が獲得され 各種イベント開催制限も大幅に緩和されると予想されます。名古屋能楽堂・その他の会場での共催活動を充実し、皆様に能楽公演案内をできるように最大限の注力をいたします。そのために 当協会では多くのスポンサーの皆様にご寄付をお願いする活動を強化してまいります。皆様の ますますご支援とご協力をお願いします。

また、日本を代表する能楽一大イベントにするために多くの皆様から賛助・寄付をいただきながら 延期しております「名古屋城薪能」（愛知芸術劇場）を確実に開催すべく準備を関係各所と着々とすすめております。ご理解をお願いいたします。

（事務局）

第 11 回 通常社員総会のご報告

平素はご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

2021年5月19日 第11回通常社員総会・理事会を開催し、本年度の事業計画等を決定いたしました。引き続きご支援・ご参加いただきますようお願いいたします。

「能楽の振興普及という当協会の目標に立ち返った運営を心がけます」



理事長：柴田雄次

副理事長：飯田吉平

渡辺捷昭

理事：荒木隆司



理事：木村龍巳

杉原武

竹内雅彦

新実篤志

村橋泰志



理事：安永直弘

野村泰生（事務局長）

監事：伊藤哲

後藤博

原田千恵子

本年度の共催事業を下記の通り予定しております

- | | | |
|---------|---------------|----------|
| ●名古屋観世会 | 2021年 9月 20日 | 名古屋能楽堂 |
| | 2022年 2月（未定） | 同上 |
| ●淡交会 | 2021年 11月（未定） | 名古屋能楽堂 |
| ●狂言三の会 | 2021年 10月 24日 | 名古屋能楽堂 |
| ●蠟燭能 | 2021年 12月（未定） | 名古屋東急ホテル |

<2021年度 年会費振込のお願い>

当協会の諸事業の基本は 皆様の賛助会費で運営いたしております。

未納の方は早めに振込下記口座へお振込みいただくようお願いいたします。

振込口座：三菱 UFJ 銀行 星ヶ丘支店 普通 0066312

口座名：特定非営利活動法人 名古屋能楽振興協会